

専門家派遣

エネルギー管理士指導者育成のためのエネルギー診断立会指導をタイにて実施

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは経済産業省の委託を受けて、AJEEP*スキーム2のエネルギー管理士指導者育成事業の一環である自国エネルギー診断の立会指導を2019年9月タイにて実施しました。

(1)タイの研修生2名の診断立会を日系工作機械工場と医薬品工場にてそれぞれ実施し、両名の診断実施状況を確認し指導して参りました。



日系工作機械メーカーでの診断打合せ



電力計の取り付け状態を確認する診断者



IoTによるエネルギー消費データ On Line 見える化



空冷ヒートポンプ式 Chiller が良く用いられている

タイでの省エネ診断立会概要は以下の通りです。

(1)9月3日、日系工作機械工場の省エネ診断に立会い、ボイラー蒸気配管バルブ部の断熱カバー強化の検討や、Chiller 及び Air Compressor の24時間電力計測データから稼働状況と電力消費量の関係进行分析するように指導しました。

(2)9月4日、医薬品工場の省エネ診断に立会い、最大のエネルギー消費設備である Chiller の電力消費量の時系列変化を計測したり、冷水の流量や出入り温度の計測と分析する計画と進捗を確認し指導しましたが、同社は既にIoTによるエネルギー消費状況等の把握が On Line で瞬時に見える化出来るシステムを構築して省エネを推進していましたので、今後優秀事例としてタイ省エネ大賞申請に向けて検討することも助言しました。

*AJEEP: ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じて ASEAN 地域の省エネ人材を育成するプログラム